

船舶事故調査報告書

平成31年3月20日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 佐藤 雄二（部会長）
 委員 田村 兼吉
 委員 岡本 満喜子

事故種類	火災
発生日時	平成30年4月1日 21時28分ごろ
発生場所	静岡県西伊豆町安良里漁港 安良里灯台から真方位170° 600m付近 （概位 北緯34° 49.4′ 東経138° 45.0′）
事故の概要	プレジャーボート光進丸は、係留中、火災が発生した。 光進丸は、船体に焼損を生じた。
事故調査の経過	平成30年4月2日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	プレジャーボート 光進丸、104トン 126057、藤高造船株式会社 25.59m (Lr) × 6.58m × 3.23m、FRP ディーゼル機関2基、1,339kW（合計）、昭和57年3月
乗組員等に関する情報	—
死傷者等	なし
損傷	前部及び後部甲板以外の船体に焼損（全損）
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西、風力 3、視界 良好 海象：海上 波高 約1m
事故の経過	<p>本船は、船舶所有者である造船所の係留施設（以下「本件施設」という。）に無人の状態に係留していた。</p> <p>西伊豆町の住民は、平成30年4月1日21時ごろ、汽笛を聞き、本船が白い煙を上げているのを目撃し、造船所の従業員に伝えた。</p> <p>連絡を受けた従業員が、本件施設に向かったところ、赤い火が上がっているのを認め、21時28分ごろ、地元消防署に通報した。</p> <p>通報を受けた地元消防署は、消防ポンプ車を発動させ、また、地元消防団の消防ポンプ車と共に21時39分ごろ、本件施設に到着して消火活動を実施した。</p> <p>本船の火災は、消火活動により3日15時30分ごろ鎮火した。</p> <p>本船は、鎮火後、4日10時ごろ、本船に横付けしていた作業船と共に転覆し、その後、クレーンで引き揚げられた後、大型起重機船に載せて静岡県清水港に移動した。</p>

	<p>本船は、焼損が激しく、後日、解体処分とされた。</p> <p>(付図1 事故発生場所概略図、写真1 本船の焼損状況(船首部)、写真2 本船の焼損状況(中央部)、写真3 本船の焼損状況(船尾部) 参照)</p>
その他の事項	<p>本船は、前部及び後部甲板以外の船体上部構造物及び内部設備の大半が焼損したが、焼損が激しく、原形をとどめない状況であった。</p> <p>本船は、本件施設に係留中、陸上にある陸電ボックス(AC220V)から陸電ケーブルが配電盤室の配電盤に接続され、また、その一部がAC100Vに変換され、AC220V及びAC100Vの電源が船内各所に給電されていた。</p> <p>陸上にある陸電ボックスのブレーカ及び本船の配電盤のブレーカは、通電状態であった。</p> <p>本船は、船舶所有会社担当者が、本船の実質的な船舶の所有者等の本船での宿泊に備え、居住区において本事故発生の前日から風呂用の湯沸かし器(220V)、本事故発生当日の13時00分ごろから風呂の湯の循環ポンプ(100V)、家庭用暖房オイルヒータ(100V)3台及びエアコン(220V)1台がそれぞれ運転されていた。</p> <p>本船は、建造時から電気配線が交換されていなかったが、電気配線の絶縁抵抗試験について、約2年ごとの定期検査で実施され、直近では平成28年に同試験が実施され、異常が認められなかった。</p> <p>本船は、火災探知器が備えられていたが、自動拡散型消火器が備えられていなかった。</p>
分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象等の関与 判明した事項の解析	不明 不明 なし <p>本船は、本件施設に無人の状態に係留中、居住区から出火したものと考えられる。</p> <p>本船は、風呂用湯沸かし器等の電気機器が運転されていたことから、通電時に同電気機器のいずれかの回路等から発火し、周囲の可燃物に燃え移り、延焼した可能性があると考えられるが、居住区全体の焼損が激しく、それらの状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が、本件施設に無人の状態に係留中、居住区から出火したことにより、発生したものと考えられる。</p>
再発防止策	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気配線の絶縁抵抗試験に合わせて電気器具についても定期的に回路の点検を行うこと。 ・自動拡散型消火器を備えることが望ましい。

付図1 事故発生場所概略図



写真1 本船の焼損状況（船首部）



写真2 本船の焼損状況（中央部）



写真3 本船の焼損状況（船尾部）

